

A modern dining room with wooden tables, white chairs, and a brick wall. The room is well-lit with pendant lights and has a clean, minimalist aesthetic. There are several tables set up, some with menus and water bottles. A large green plant is visible in the background.

● 第6回

AFFORDDDフォーラム

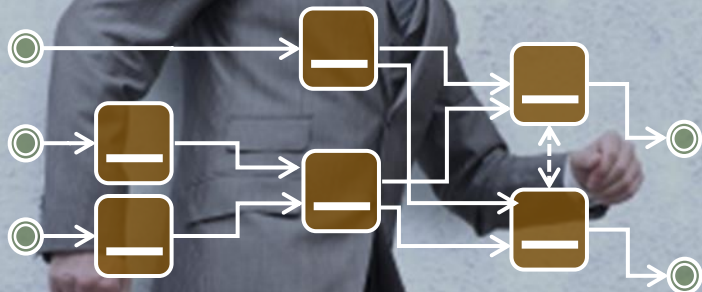
DX時代のプロセス設計

演習の回答例

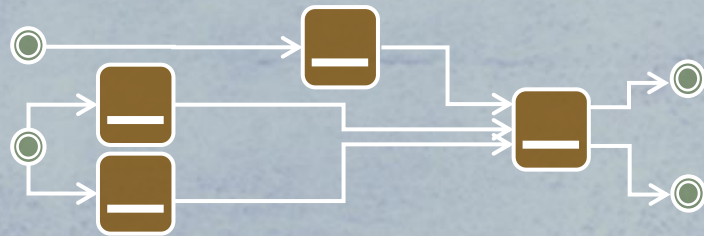
AsIs

ToBe

PReP
(AsIs)



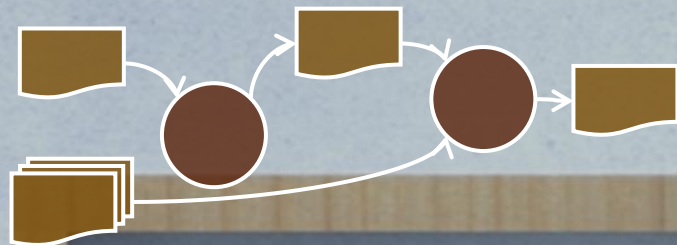
PReP
(ToBe)



PFD
(AsIs)



PFD
(ToBe)



プロセス
のみ



要求	Req.1	ここに要求を記述	
	理由	要求の背景や理由について記述	
	説明		
要求	Req.1-1	ここに階層化された要求を記述	
	理由		
要求仕様	説明		
		<仕様分類 Group A>	
	Req.1-1-1	上記の要求に含まれるべき要求仕様を記述	
	Req.1-1-2		
		<仕様分類 Group B>	
	Req.1-1-3		
	Req.1-1-4		

USDM

DXのための

プロセス設計ステップ

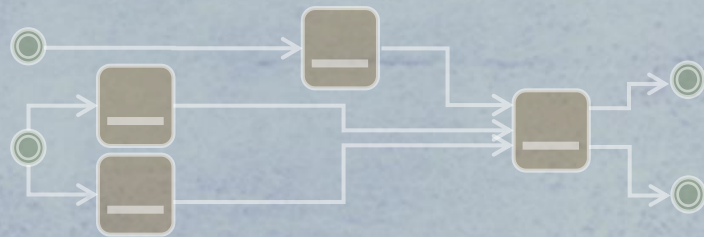
AsIs

ToBe

PReP
(AsIs)



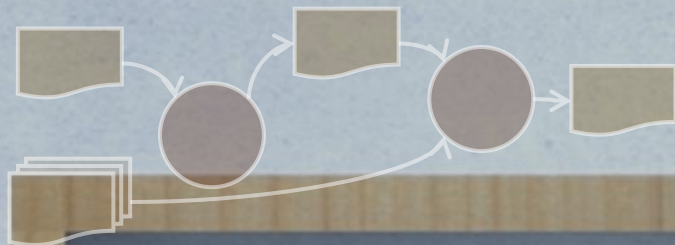
PReP
(ToBe)



PFD
(AsIs)



PFD
(ToBe)



プロセス
のみ

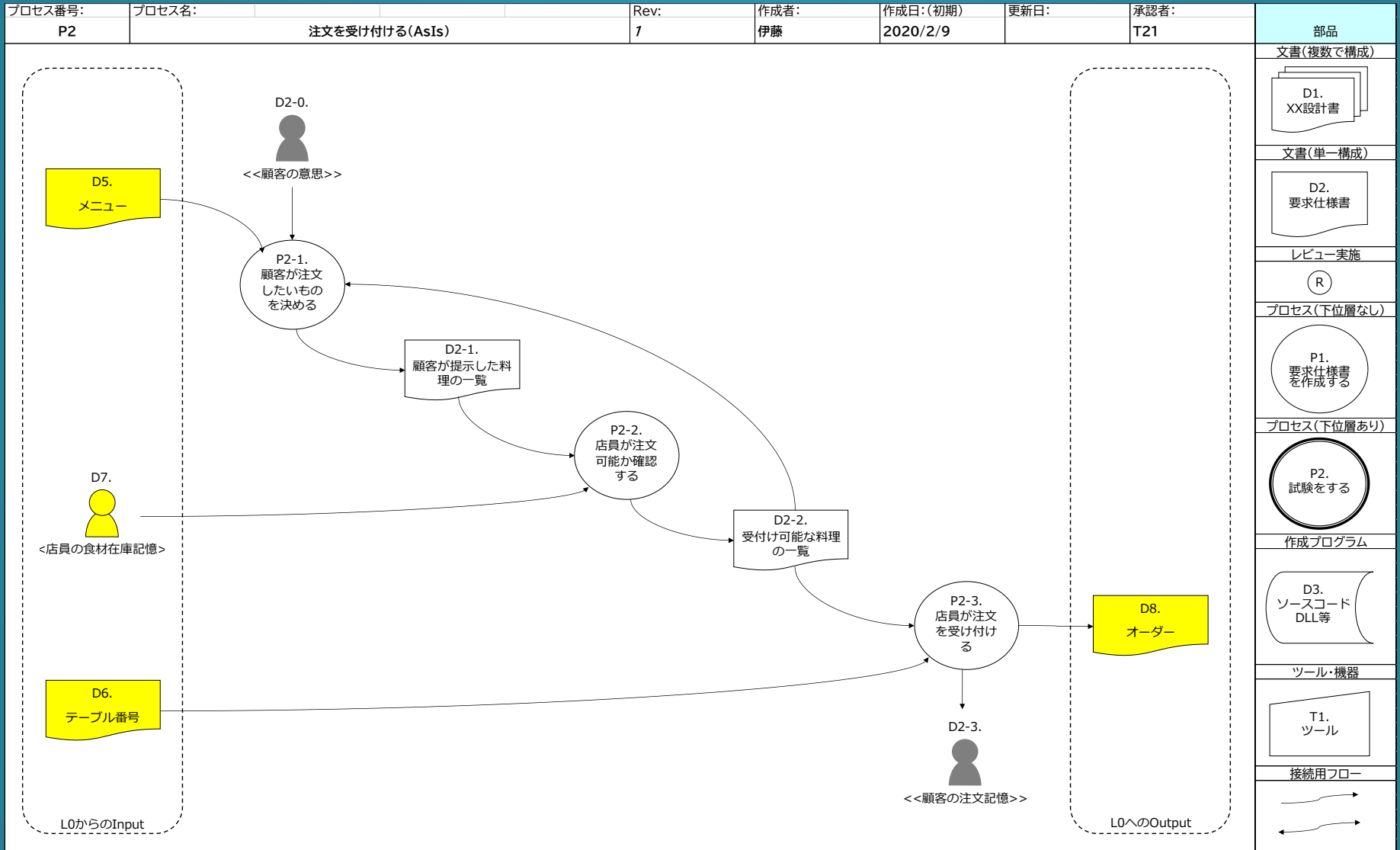


要求	Req.1	ここに要求を記述
	理由	要求の背景や理由について記述
	説明	
要求	Req.1-1	ここに階層化された要求を記述
	理由 説明	
要求仕様	<仕様分類 Group A>	
	Req.1-1-1	上記の要求に含まれるべき要求仕様を記述
	Req.1-1-2	
	<仕様分類 Group B>	
	Req.1-1-3	
	Req.1-1-4	

USDM

ステップ1

注文プロセスのPFD

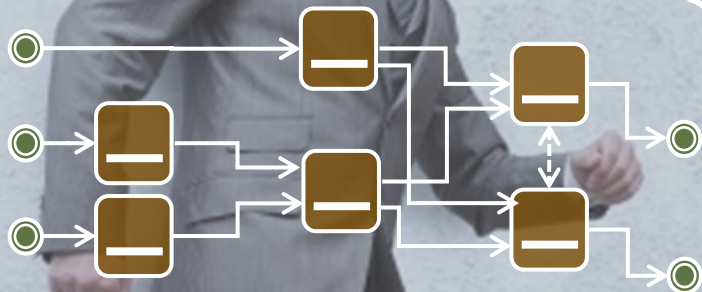


部品
文書(複数で構成)
D1. XX設計書
文書(単一構成)
D2. 要求仕様書
レビュー実施
(R)
プロセス(下位層なし)
P1. 要求仕様書を作成する
プロセス(下位層あり)
P2. 試験をする
作成プログラム
D3. ソースコード DLL等
ツール・機器
T1. ツール
接続用フロー
→
←

AsIs

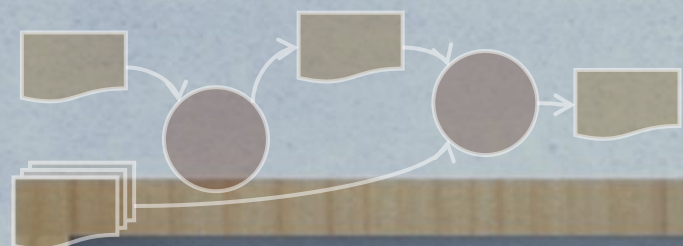
ToBe

PreP (AsIs)



PreP (ToBe)

PFD (AsIs)



PFD (ToBe)

プロセスのみ

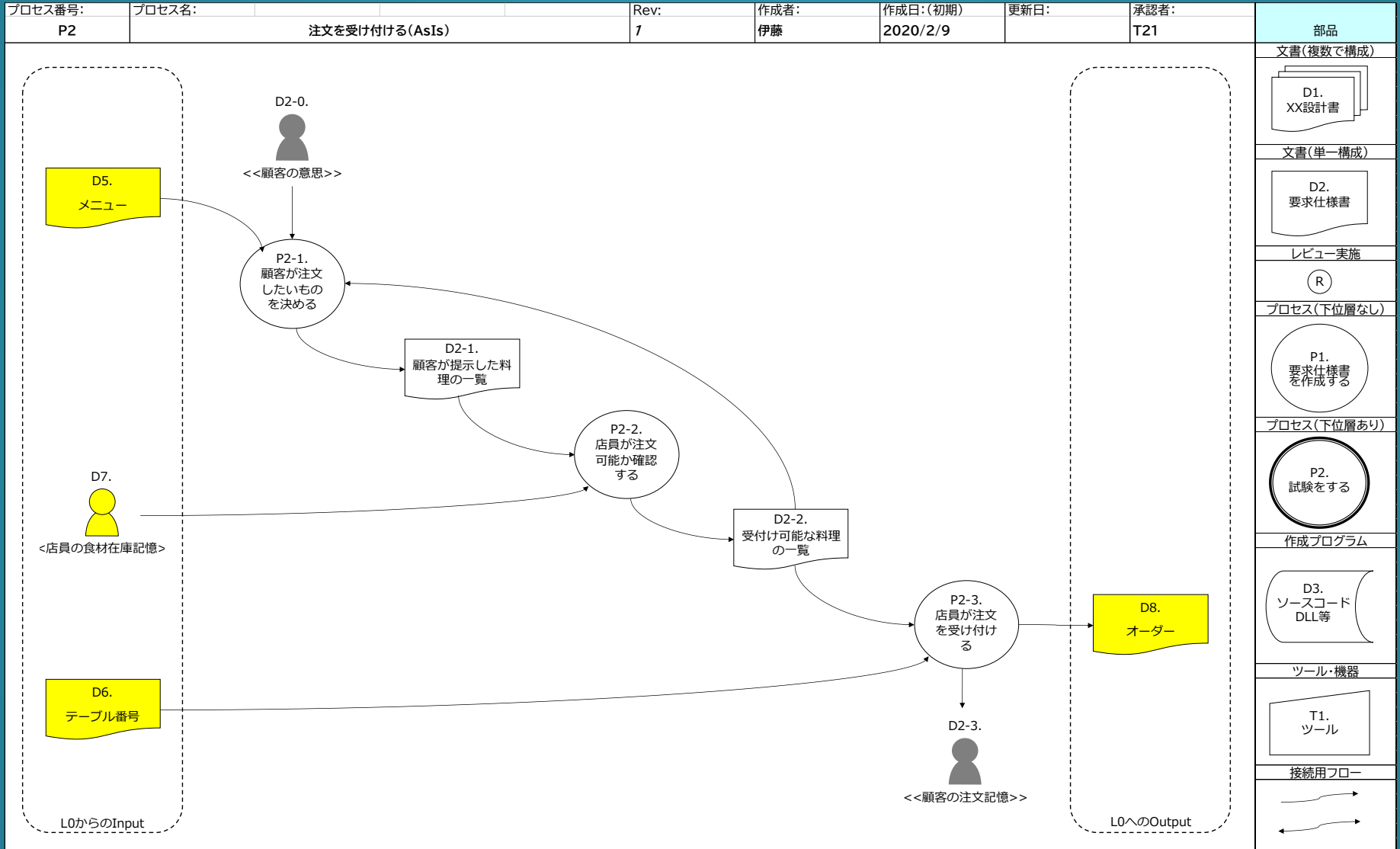


要求	Req.1	ここに要求を記述
	理由	要求の背景や理由について記述
	説明	
要求	Req.1-1	ここに階層化された要求を記述
	理由 説明	
要求仕様	<仕様分類 Group A>	
	Req.1-1-1	上記の要求に含まれるべき要求仕様を記述
	Req.1-1-2	
	<仕様分類 Group B>	
	Req.1-1-3	
	Req.1-1-4	

USDM

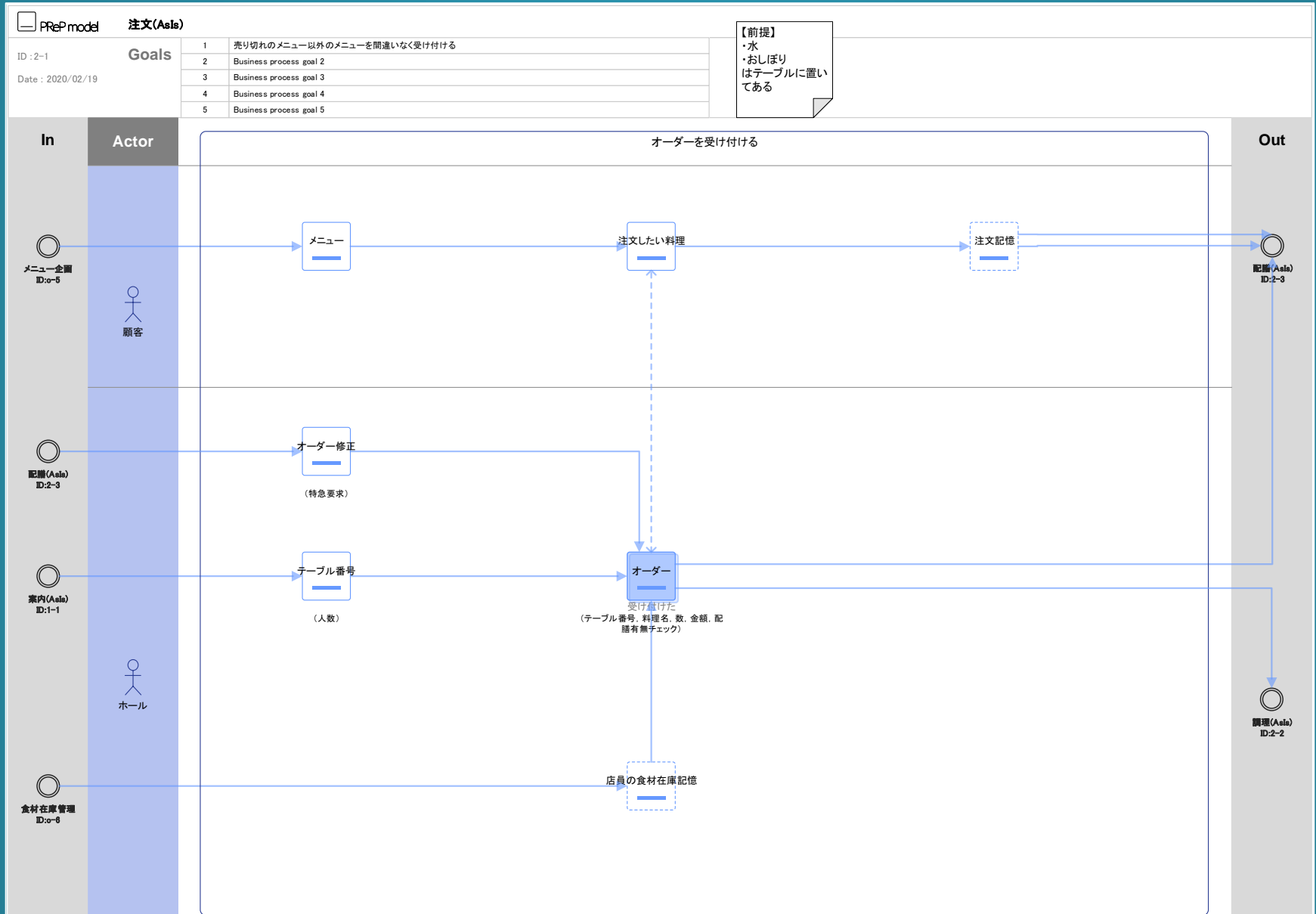
ステップ2

注文プロセスのPFD(AsIs)→PReP(AsIs)



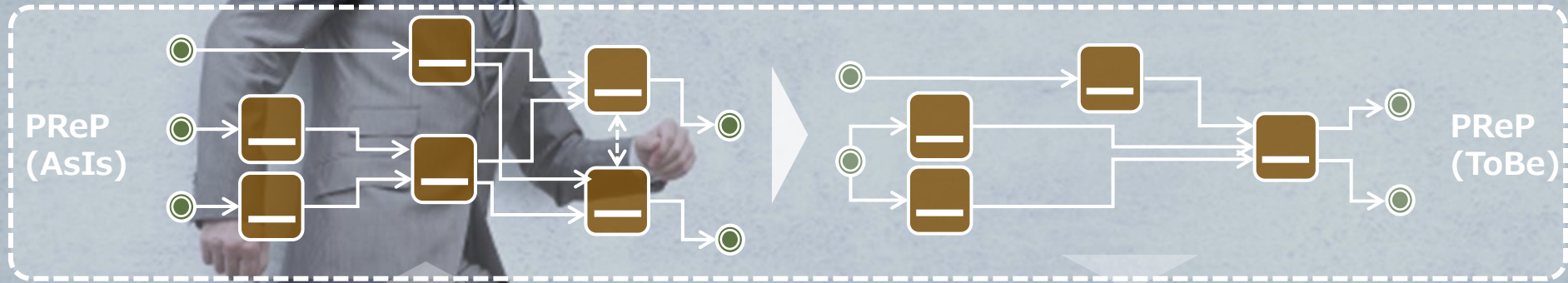
部品
文書(複数で構成)
D1. XX設計書
文書(単一構成)
D2. 要求仕様書
レビュー実施
(R)
プロセス(下位層なし)
P1. 要求仕様書を作成する
プロセス(下位層あり)
P2. 試験をする
作成プログラム
D3. ソースコード DLL等
ツール・機器
T1. ツール
接続用フロー
→
←

注文プロセスのPFD(AsIs)→PReP(AsIs)



AsIs

ToBe



PFD (AsIs)

PFD (ToBe)



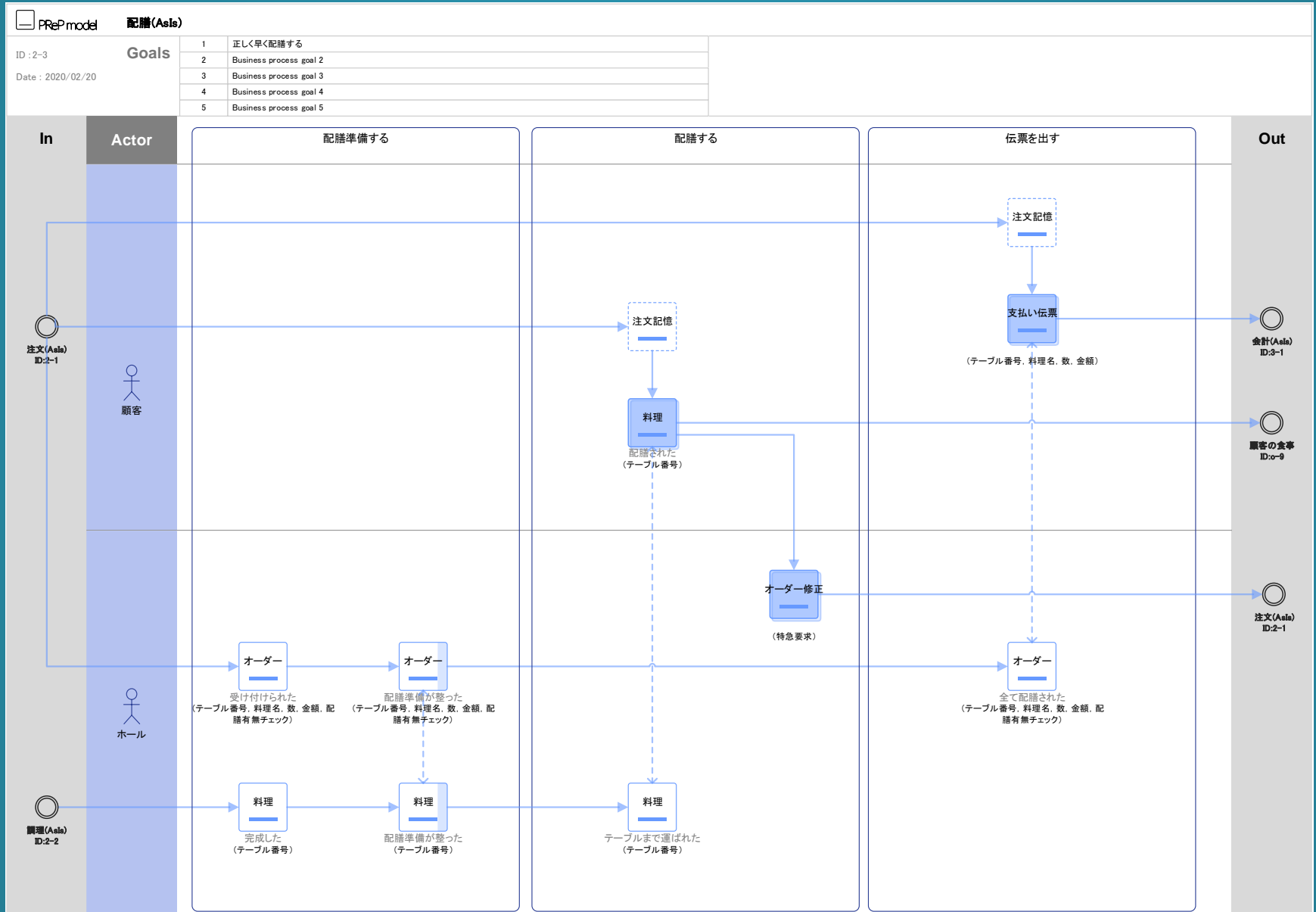
プロセスのみ

USDM

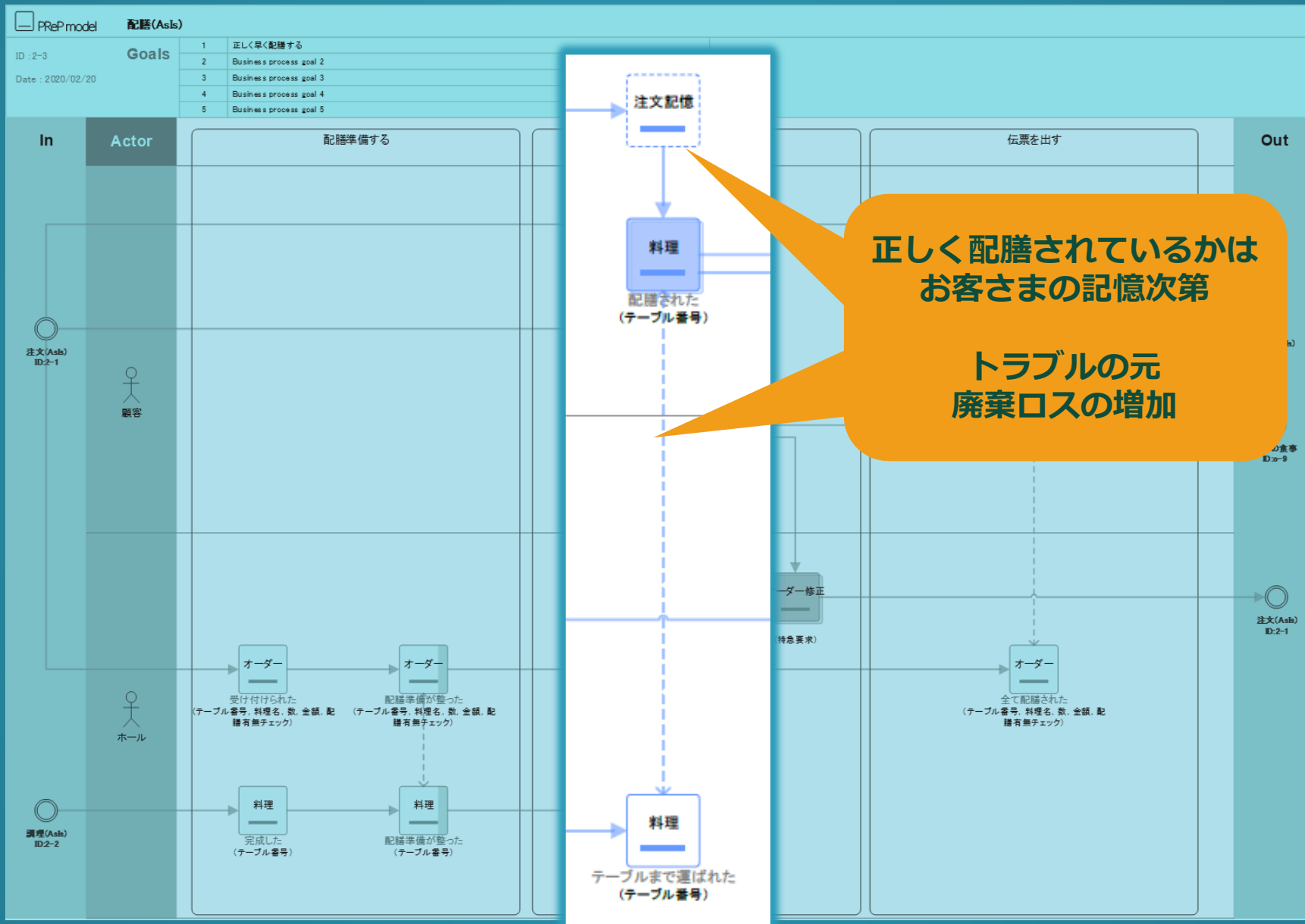
要求	Req.1	ここに要求を記述
	理由	要求の背景や理由について記述
	説明	
要求	Req.1-1	ここに階層化された要求を記述
	理由 説明	
要求仕様	<仕様分類 Group A>	
	Req.1-1-1	上記の要求に含まれるべき要求仕様を記述
	Req.1-1-2	
	<仕様分類 Group B>	
	Req.1-1-3	
	Req.1-1-4	

ステップ3

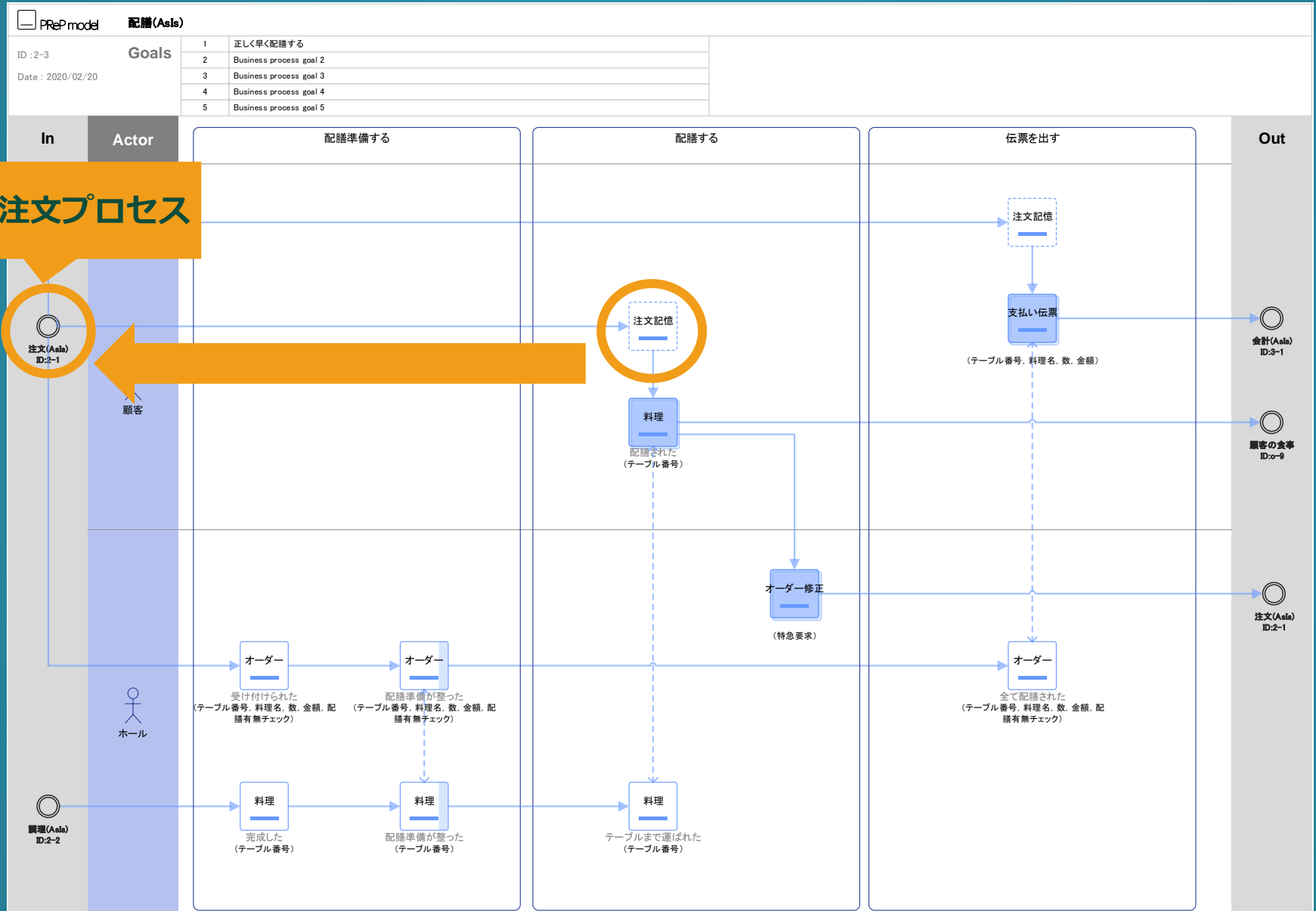
PreP(AsIs)から問題を見つける



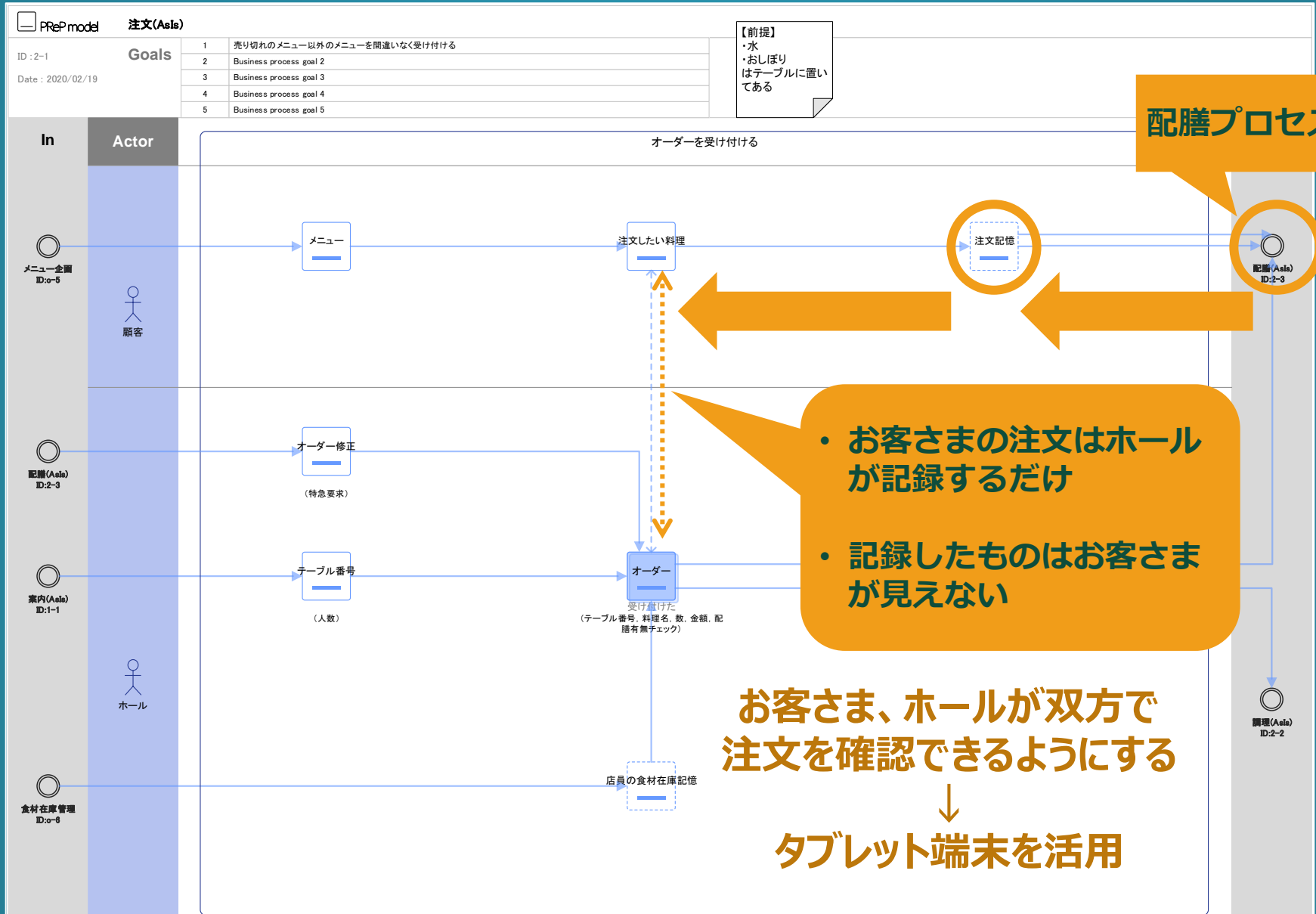
PreP(AsIs)から問題を見つける



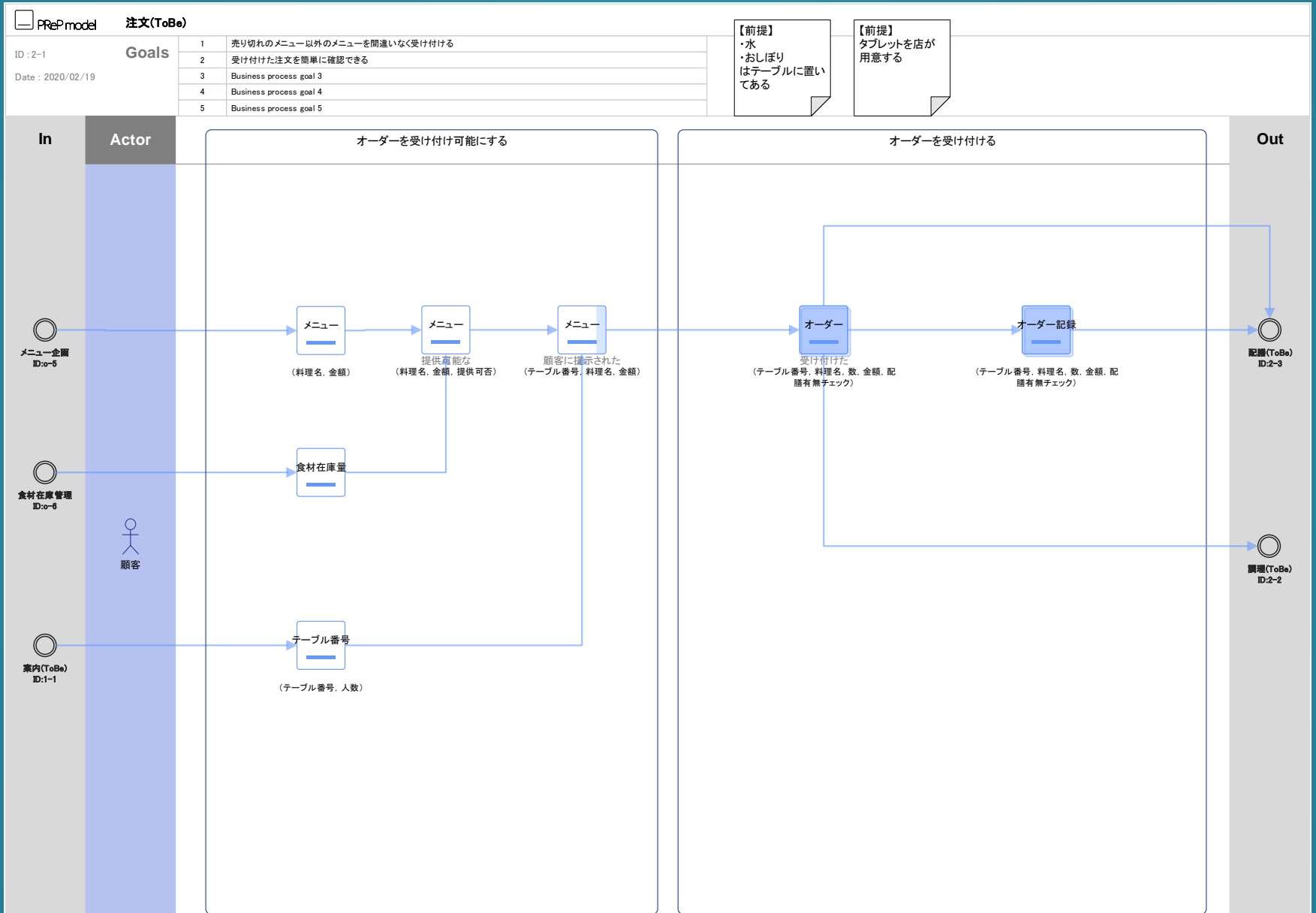
原因を探す(上流に戻る)



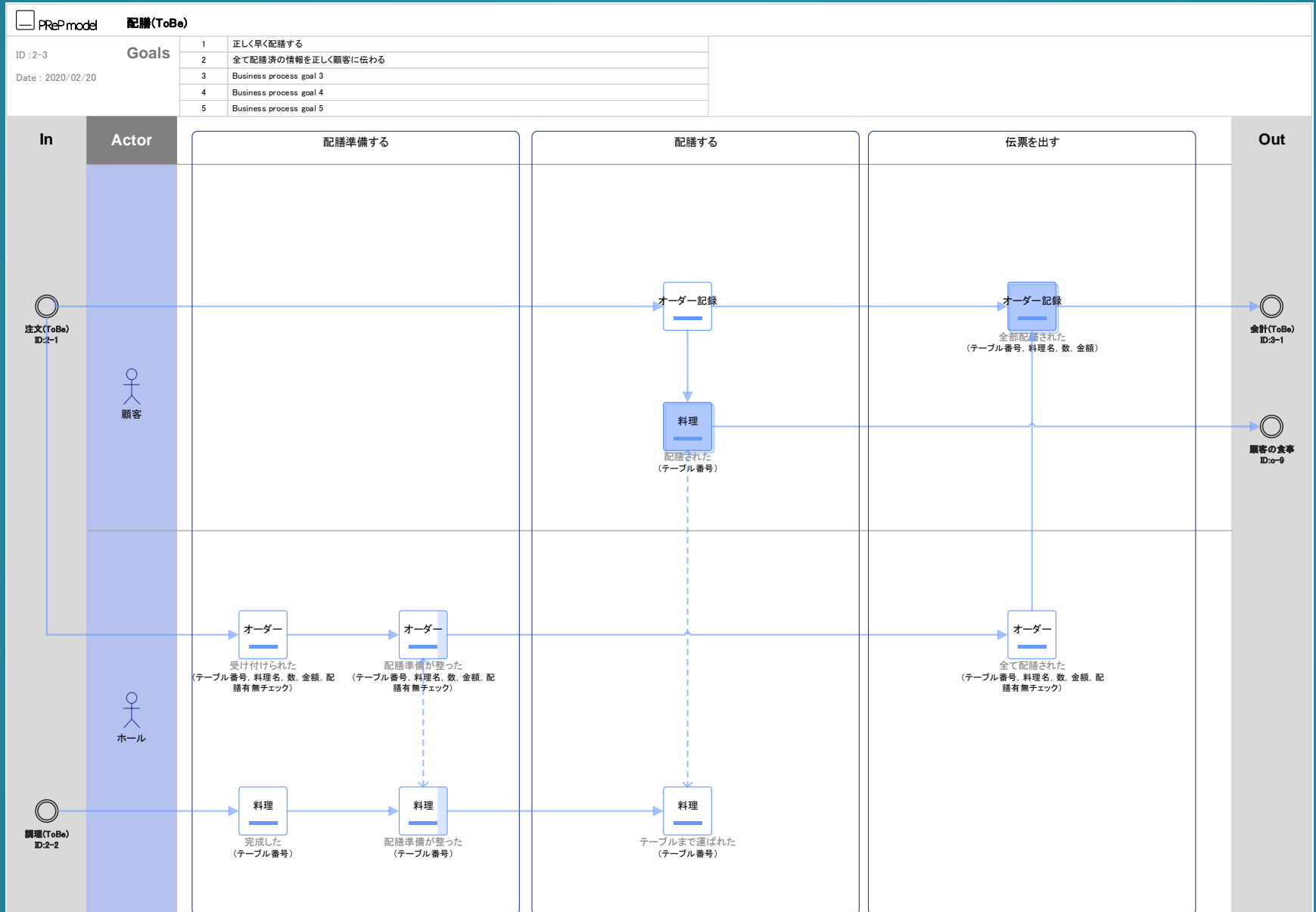
ToBeの方向性



注文プロセスのPReP(ToBe) ※AsIsと変更があるプロセス



配膳プロセスのPReP(ToBe) ※AsIsと変更があるプロセス



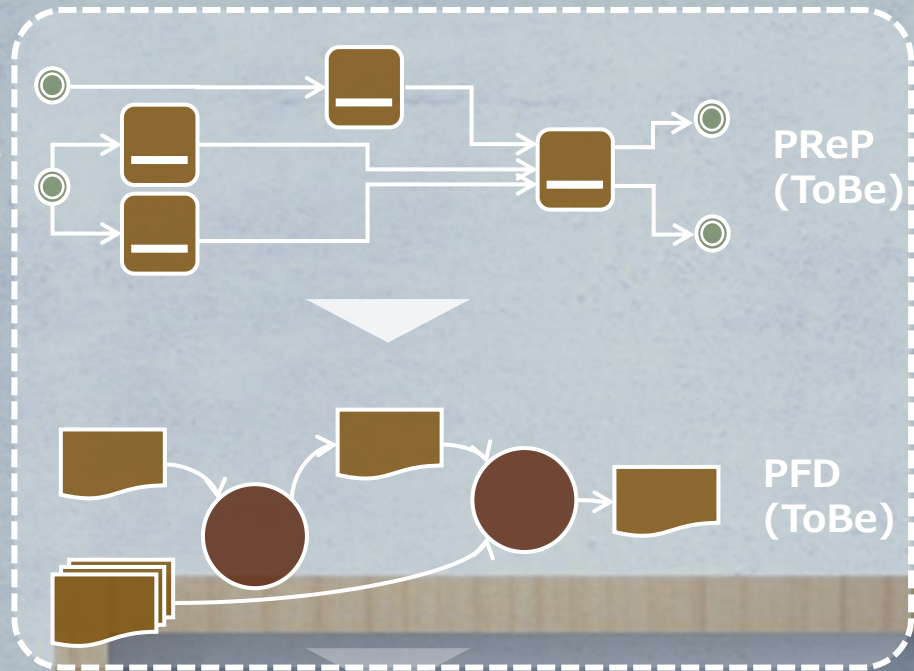
AsIs

ToBe

PReP
(AsIs)



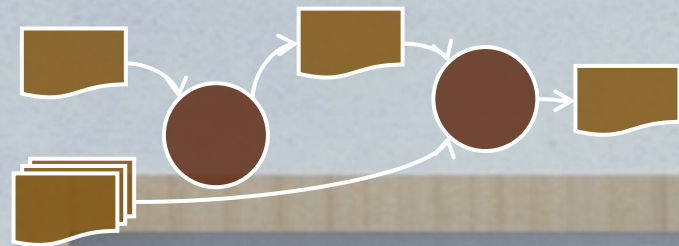
PReP
(ToBe)



PFD
(AsIs)



PFD
(ToBe)



プロセス
のみ

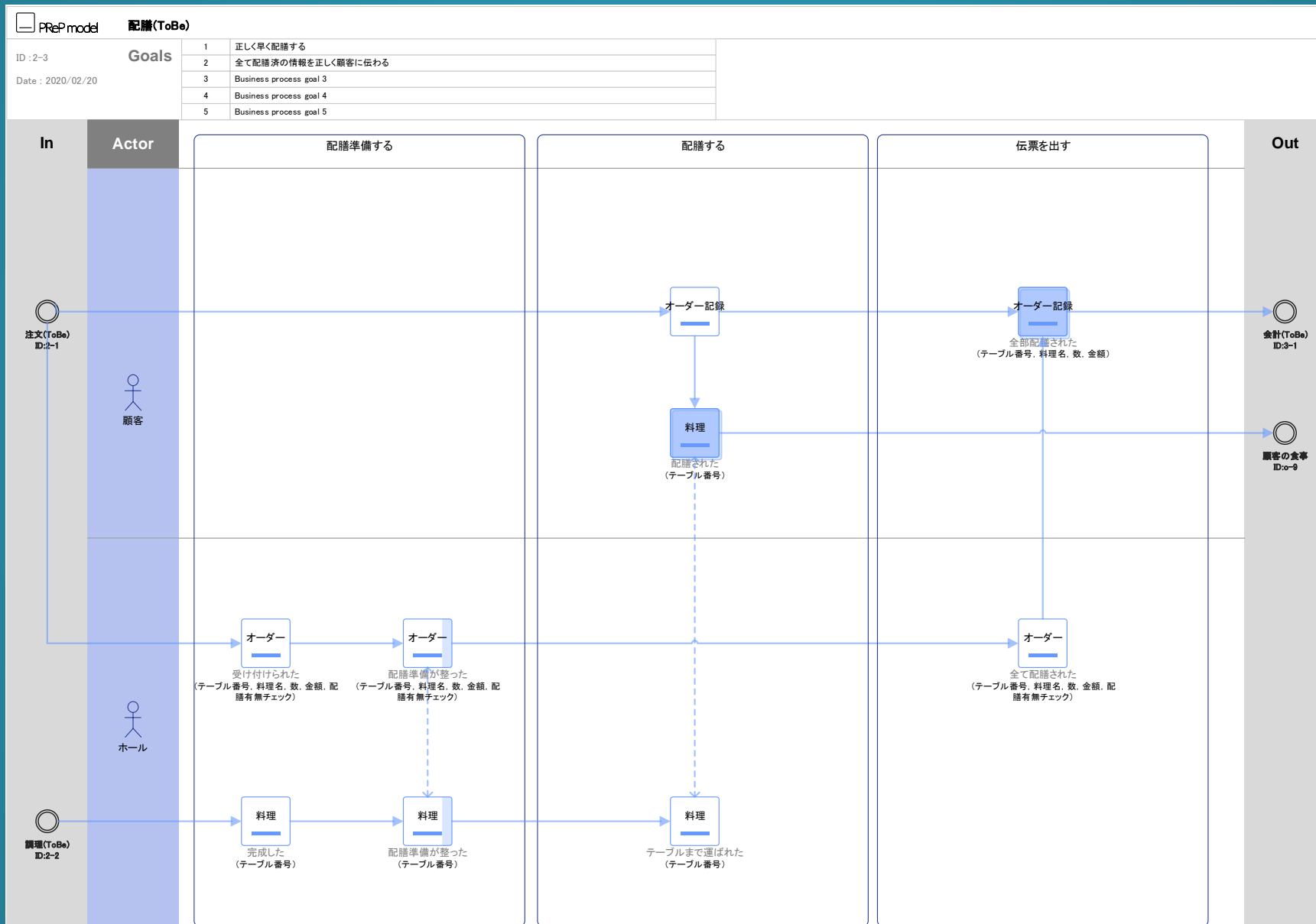


要求	Req.1	ここに要求を記述
	理由	要求の背景や理由について記述
	説明	
要求	Req.1-1	ここに階層化された要求を記述
	理由	
	説明	
要求仕様	<仕様分類 Group A>	
	Req.1-1-1	上記の要求に含まれるべき要求仕様を記述
	Req.1-1-2	
	<仕様分類 Group B>	
	Req.1-1-3	
	Req.1-1-4	

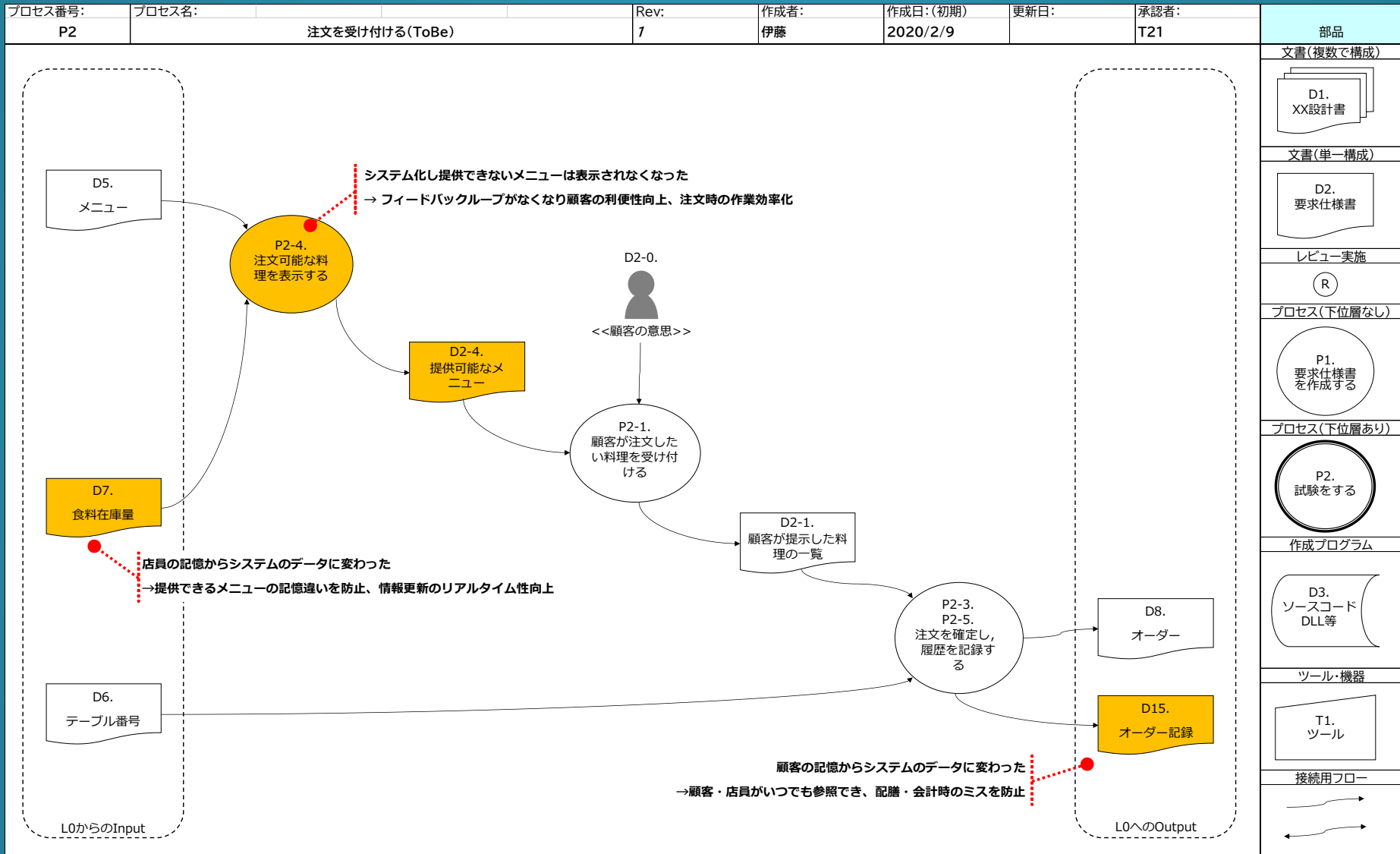
USDM

ステップ4

注文プロセスのPReP(ToBe)→PFD(ToBe)



注文プロセスのPReP(ToBe)→PFD(ToBe)



部品
文書(複数で構成)
D1. XX設計書
文書(単一構成)
D2. 要求仕様書
レビュー実施
(R)
プロセス(下位層なし)
P1. 要求仕様書を作成する
プロセス(下位層あり)
P2. 試験をする
作成プログラム
D3. ソースコード DLL等
ツール・機器
T1. ツール
接続用フロー
→
←

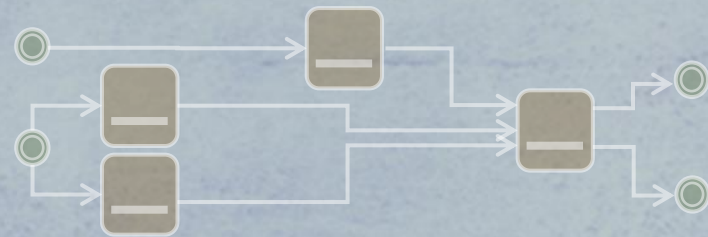
AsIs

ToBe

PReP
(AsIs)



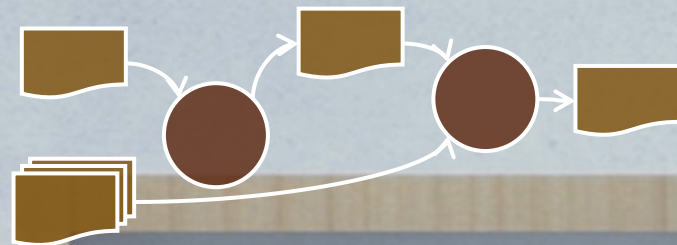
PReP
(ToBe)



PFD
(AsIs)



PFD
(ToBe)



プロセス
のみ



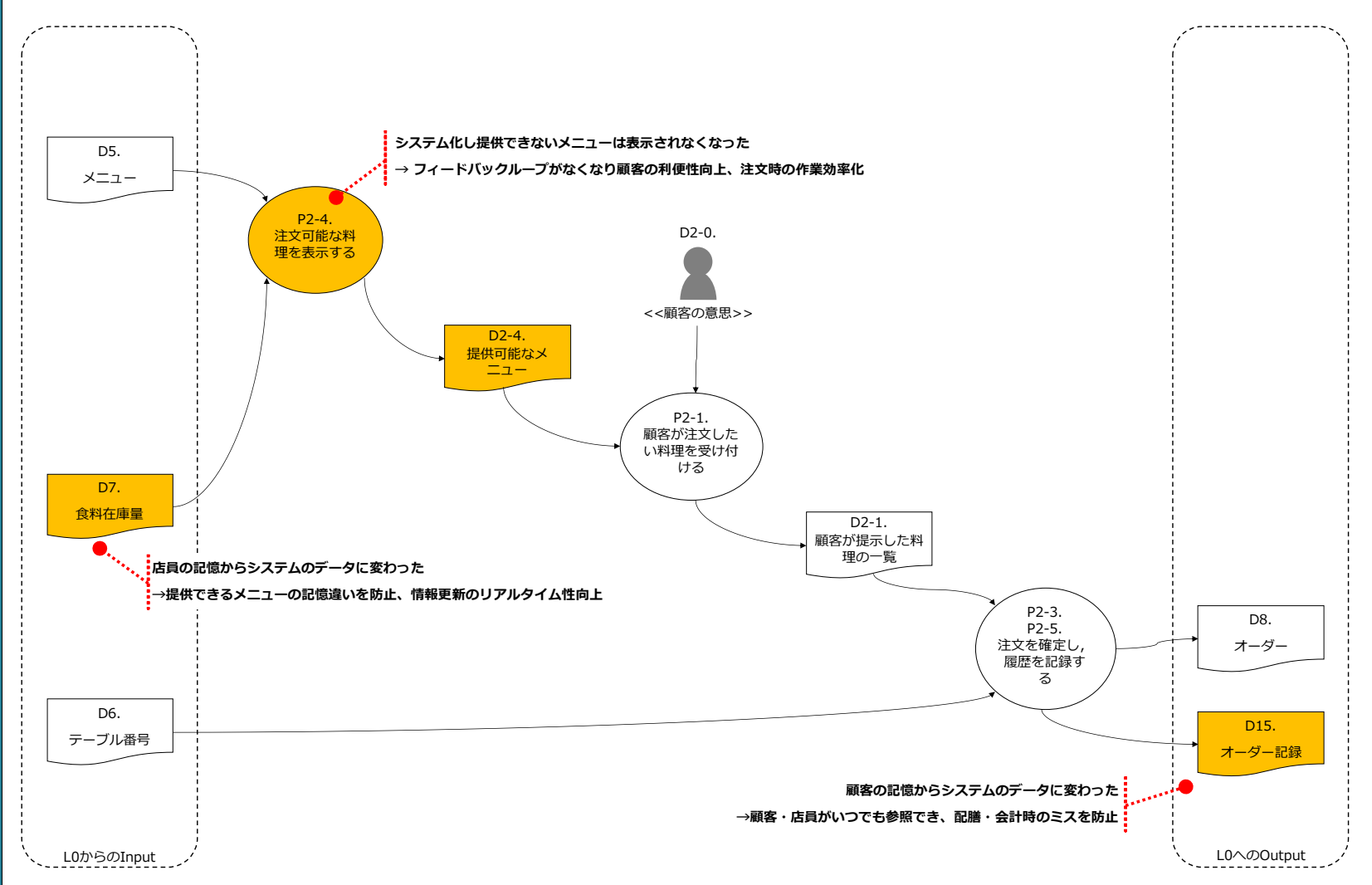
要求	Req.1	ここに要求を記述
	理由	要求の背景や理由について記述
	説明	
要求	Req.1-1	ここに階層化された要求を記述
	理由	
要求仕様	説明	
	<仕様分類 Group A>	
	Req.1-1-1	上記の要求に含まれるべき要求仕様を記述
	Req.1-1-2	
	<仕様分類 Group B>	
	Req.1-1-3	
	Req.1-1-4	

USDM

ステップ5

注文プロセスのPFD(ToBe)

プロセス番号:	プロセス名:	Rev:	作成者:	作成日:(初期)	更新日:	承認者:
P2	注文を受け付ける(ToBe)	7	伊藤	2020/2/9		T21



部品
文書(複数で構成)
D1. XX設計書
文書(単一構成)
D2. 要求仕様書
レビュー実施
(R)
プロセス(下位層なし)
P1. 要求仕様書を作成する
プロセス(下位層あり)
P2. 試験をする
作成プログラム
D3. ソースコード DLL等
ツール・機器
T1. ツール
接続用フロー
→
←

注文プロセスのUSDM

要求	P2	注文可能な料理を一覧表示し、顧客からの注文を一つ一つ受け、全て注文料理を選択後、注文確定を確認する。
理由		・売り切れのメニュー以外の注文を間違えなく受け付ける ・受け付けた注文を簡単に確認できる
説明		タブレット端末を導入する。タブレット端末は店が用意する。
＜注文可能な料理の表示＞		
要求	P2-4	食品の在庫状況を取得し、提供可能な料理のみを一覧形式で表示する。
理由		売り切れの料理は始めから注文できないようにしたい
説明		
＜食品の在庫情報の取得＞		
□□□	P2-4-1	店の食材在庫管理システムから食材の在庫情報を取得する。
＜メニュー情報の取得＞		
□□□	P2-4-5	本社メニュー管理システムより、最新のメニューを取得する。
＜料理の一覧表示＞		
□□□	P2-4-11	料理の写真と金額を料理一覧として表示する
□□□	P2-4-12	在庫切れの料理は「売り切れ」という表示を載せる
＜注文受け付け＞		
要求	P2-1	顧客が注文したい料理について、注文選択による仮注文を受け付ける。
理由		複数料理を一度に注文受け付ける
説明		
＜顧客からの仮注文仮受付＞		
□□□	P2-1-1	料理の写真を押すと注文料理を仮注文受付リストに追加して、前画面に戻る
□□□	P2-1-2	仮注文受付リストに一つでも商品がある場合、注文確認ボタンを活性化する
＜注文確定と記録＞		
要求	P2-3	注文確認画面を表示し、必要に応じて、仮注文の数変更やキャンセルを受け付ける。
理由		顧客の注文間違えを減らしたい
説明		
＜注文確定画面表示＞		
□□□	P2-3-1	一つでも注文受付リストに商品がある場合、全ての画面から、注文確定画面への遷移を受け付ける
□□□	P2-3-2	注文確認ボタンが押された場合、下記を注文受付の順番にリスト表示する ・料理名 ・数 ・単価 ・合計金額
＜仮注文の変更＞		
□□□	P2-3-5	注文確定画面では、注文数の変更、キャンセルを受け付ける
□□□	P2-3-6	リストの一つでも料理がある場合は、注文確定ボタンを活性化する
要求	P2-5	注文確定後、調理指示し、注文履歴を記録する。
理由		注文の履歴をいつでも確認したい
説明		
＜調理指示＞		
□□□	P2-5-1	注文確認画面にて、注文確定ボタンが押されたら、確定注文として、厨房とホールに下記 の情報を送付する ・オーダー番号 ・オーダー時刻 ・テーブル番号 ・料理名 ・数 ・金額 ・配膳の有無チェック
＜注文履歴記録＞		
□□□	P2-5-5	確定注文はタブレット端末に記録し、「注文履歴」ボタンにより、下記情報を表示できるようにする。 ・料理名 ・数 ・単価 ・合計金額